



JRバス福島分会第32回定期大会 開催報告

10月23日、福島支部事務所においてJRバス福島分会第32回定期大会が組合員20名参加で開催され、この一年間の総括と次の一年に向けた方針を全体で確認しました。

開会に先立ち森分会執行委員長は「分会で12名の脱退を出してしまった。力不足を感じるが東労組で踏ん張っている仲間の励ましで道を見失うことなく進んできた。みんなで苦しいときだからこそ団結していこう！」と挨拶。また、仙台地本尾形書記長、中央本部井上業務担当部長、福島支部阿部書記長、バス東北本部勝山議長が連帯の挨拶を行い、現在の組織状況や今後の展望、この組織混乱下において隣の職場である運輸区で起こった事などについても問題提起もしました。



質疑では3名の代議員が発言し、職場で発生している問題の他にも、バス分会の組織のあり方などについての組織的な課題についても発言がなされました。

菊池分会書記長は「これまでの分会運動は組合員の総意として運動を作り上げてきたから、会社と議論ができた。我々のこれまでの運動は間違っていない。これまで以上に団結していこう」と総括答弁を行い、最後に森分会長の団結ガンバローで大会の圧倒的な成功を持って終了しました。

福島支部主催

秋のレクリエーション・芋煮会

日時・場所：11月19日（月）

ポウリング：16時～ 福島駅西 ラウンドワン

芋煮会：18時～ 福島支部事務所

参加費：ポウリング大会から芋煮会まで参加する人 1000円
芋煮会のみ参加する人 500円

JRバス福島分会新三役

分会長：森大樹

副分会長：二上友則

宍戸晶 山岸弘尚

書記長：長久保智史

書記次長 畑啓介